

## 7月の予定

- 1日 県庁パネル展(～5日)
- 4日 県庁野菜販売会(～5日)
- 7日 日本語能力試験
- 9日 早良高校職場体験(～12日)
- 11日 福岡市野菜販売会
- 12日 博多祇園山笠追い山ならし見学
- 20日 地引網体験
- 25日 地球体験村(～27日)

## ご協力ありがとうございます!

### 【6月の寄付品】(敬称略)

志水地区町内会、須恵町国際交流協会  
大野城おやじの会、進藤徳博、早良高校、馬場雄治、森中恵子、長谷仁美、早良公民館、家老杏奈

### 【6月の新入会】(敬称略)

〔個人〕森重 知美

〔法人〕NPO 法人福岡シュタイナー学園

## 農場の研修風景

今年の農園はとにかく病気が多いです。玉ねぎの「べと病」からはじまってナスの疫病、そしてブドウ畑では「黒トウ病」がまん延しています。異常気象のせいなのか原因は定かではありませんが、減農薬や無農薬を目指しているオイスカの農園では、非常に栽培が困難な状況になっています。もうすぐ梅雨も明けるといふことで、これからの猛暑にどのように立ち向かっていくのか心配は尽きませんが、それでも毎日ある収穫物を一所懸命販売して、多くの方にオイスカ野菜を喜んで利用してもらえるように、研修生と共に頑張っていきたいです。(豊田)



## 日本語の様子 ④

農業研修生 A クラス (7名) は、授業の始めにまとめた文で話す練習ということで、2名ずつスピーチをしてもらっています。いつどこでだれと何をしたのか、その感想まで言えるといいなと思っています。その後、質問をもらうのですが、スピーチの中で話していたことを質問する研修生もいて、聞く姿勢も大事だなと思いました。先日は、教科書で「そのままにします」という言葉を勉強しました。「この言葉は、実習中によく聞きます!」と研修生。日頃、自ら考えての行動が早合点でスタッフに「そのまま! そのまま!」と言われてしまっているのだろうなどその光景が浮かび、微笑ましく思いました。いつか「そのまま、そのまま」と言われなくなることを願います。7月7日は日本語能力試験に挑みます。



研修生 A クラス(7名)

農業研修生 B クラス (5名) は、読み書きが苦手な研修生もおり、授業をバランスよく進めることがなかなか難しいです。各研修生の趣味や嗜好を把握し、こちらから話しかけないと自らあまり話さない研修生もいます。先日は、シュモクザメ(ハンマーシャーク)の話題になりました。フィジーでは食べることがタブーだそうですが、同じオセアニアでも PNG では、食べるそうです。しかも「おいしい!」とのこと。その話題を学習した文型で「ハンマーシャークを食べたことがあります。食べることができます。」などと言わせます。モンゴル研修生はこの話題についてこれませんが、「へえ～」と聞いていました。彼は、ひらがなカタカナの読み書きができるレベルでの入国でしたが、最近、授業後の日本語でのおしゃべりが止まりません。今、日本で研修していることが夢のような時間に感じるそうです。それを伝えたくて、一生懸命話してくれました。1日1日を大事に使ってほしいなと思います。(立石考子)



研修生 B クラス(5名)

**まだまだこれから、がんばれ研修**

# まるごと!西日本

2024年7月号



発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部  
福岡市早良区小笠木 678-1  
TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322  
E-mail: 検索 [オイスカ西日本](#)

日頃の様子を更新中!是非チェックお願いします!

## オイスカ国際活動促進福岡県議会議員連盟総会

6月13日、福岡県議会にてオイスカ議員連盟(会員:86名)が開催されました。令和5年度の事業報告、決算報告並びに令和6年度の事業予定、予算案に関して協議され、オイスカからは所長の廣瀬と副所長の豊田で参加しました。多くの県議会議員の皆様にもオイスカの活動報告もさせていただき、関心の高さが感じられました。福岡県ではワンヘルスの拠点として県全体で取り組まれており、オイスカの農産物もその認証を受けるようアドバイスを頂きました。今年は実現しませんでした。来年は海外視察(OB達への支援)が再開する予定です。日本での研修の成果を感じていただきたいものです。いつも応援いただきありがとうございます。(廣瀬)



## オイスカ長崎県・佐賀県推進協議会総会

6月4日(火)、佐世保市内にて長崎県推進協議会の総会が開催され、6月20日(木)には、佐賀市内にて佐賀県推進協議会の総会が開催されました。長崎県推進協議会の総会では、会長さん以下6名の会員さんが参加され、総会後には昼食を取りながら研修生と懇親を深めることが出来ました。その後、堀内組様が運営しているブルーベリー農園、マンゴーハウスの見学や長崎県立大学との交流会も開催され、研修生からの国の紹介やダンスと一緒に踊ったりして、楽しい時間を過ごすことができました。佐賀県推進協議会の総会では、基山町の松田町長をはじめ多くの来賓が出席し、幹事さんも含め約15名の参加者で総会が開催されました。佐賀県では年間を通して交流会やイベントが開催されているので、今年度も研修生にとって貴重な経験や思い出を作ることが出来ると思います。(豊田)



長崎県推進協議会参加会員さん



長崎県立大学のみなさん



マンゴーハウス見学



佐賀県推進協議会の会員さんと



ブルーベリーハウス見学



## オイスカ活動鹿児島県推進協議会総会

6月23日から24日にかけて、オイスカ活動鹿児島県推進協議会の総会が行われました。総会の議事に関してはご承認され、令和6年度も推進協議会全会員さんへクラウドファンディングの農産物宅配の贈呈をしていただくことになりました。総会後は海外研修生よりヘダンスの披露をして会場を盛り上げ和やかな交流会でした。総会前日には霧島市の会員の三宅ファームで一泊宿泊をして、プロイラー鶏舎の産業視察等をさせていただきました。また観光スポットの霧島神宮も訪問して、境内の樹齢800年の御神木を間近にパワーをいただくなど本殿にお参りをしました。鹿児島の会員の皆様にはたくさんの激励いただきありがとうございました。(満川)



オイスカ活動鹿児島県推進協議会参加会員さん



三宅ファーム視察



霧島神宮見学

## 表敬訪問

令和6年度の海外研修生13名は6月11日から18日にかけて福岡県、福岡市、早良区、福津市の表敬訪問をしました。各自治体より歓迎のご挨拶を頂き、廣瀬所長の挨拶に続いて研修生の自己紹介並びに研修生を代表してマレーシアのOB研修生ジョナタンより「日本農業関連の技術を学びスキルアップして、福岡県や九州の色んなところを訪問し、たくさんの人と触れ合い交流をしたい」と抱負を述べました。懇談会では福岡の食文化や観光名所について質疑応答をするなど話も弾み、各自治体の皆様からは多くの激励をいただくなど期待も大きく、研修生たちは1年間しっかりと研修に励んでまいります。この度の表敬誠に訪問有難うございました。



福岡市表敬訪問(中央 龍総務企画局長)



福岡県表敬訪問(中央 渡辺国際局長)



早良区表敬訪問(中央 満生区長)



福津市表敬訪問(中央 原崎市長)

## ライオン様(株)より寄贈

毎週土曜日に、農業ボランティアで参加していただいているライオン株式会社の社員の皆様より、海外研修生のためにライオン製品(洗剤、柔軟剤など)をたくさん寄贈していただきました。研修生にとっては、「農業研修で毎日汗をかきこの時期に、洗剤等の日用品のプレゼントは何よりも嬉しいです」とみんな喜んでいました。多くの方から様々な協力をいただきながら、研修生は毎日農場で研修をがんばっています。(豊田)



## 外国人技能実習

オイスカは、研修センターで受入れている農業研修生以外に外国人技能実習制度の管理団体として外国人技能実習生の受入れ窓口、実習先や実習生に対しての管理、支援、指導を行っています。令和6年6月現在西日本研修センターでは、朝倉市を中心に50人前後の実習生が在籍しています。

実習受入れ先	職種	国籍	人数	所在地
(株)オークマ	建具製作	インドネシア	17人	朝倉市・東峰村
(有)秋重建設	建設機械施工	インドネシア	3人	朝倉市
(株)中野建設	建設機械施工	インドネシア	2人	朝倉市
(株)平和送電	建設機械施工	インドネシア	2人	朝倉市
(株)鶴田工業	鉄工	インドネシア	6人	朝倉市
九州住宅工業(株)	鉄工	インドネシア	6人	朝倉市
(株)ファブコン九州	鉄工	インドネシア	3人	筑紫野市
(株)ハラダ	工業包装/鉄工	インドネシア	3人	朝倉市
ネクスタラッピイ(株)	工業包装	フィリピン	8人	久山町
(株)万年商店	工業包装	フィリピン	2人	朝倉市
(株)正興電機製作所	電子機器組立て	マレーシア	1人	古賀市
藤野牧場	畜産農業	インドネシア	2人	那珂川市



各企業の皆様方、いつもありがとうございます。

技能実習生も  
頑張ってます!

## ティンさん(ミャンマー)結婚報告

6月13日、一昨年からセンタースタッフとして勤務しているライン・ライン・ティンさんが、幼馴染のタンさんと区役所で婚姻届けを受理してもらいました。二人は故郷の村が同じで、幼馴染でしたが、タンさんが5年前から日本に特定活動での仕事をしており、ティンさんがセンターに来てから二人の縁が近くなったとの事。当日はセンター職員、研修生、お世話になった方々で二人の結婚を祝いました。国の事情は色々ありますが、これから二人で力を合わせて幸せな家庭を気づいていただきたいと思います。タンさんの勤務先が北九州の為、暫くは別居となりますが、本当に幸せそうな笑顔でした。(廣瀬)





## 体験農園だより

今年の梅雨は例年よりも遅い梅雨でしたが、昨年よりかはしっかりと降ってくれたように感じます。そのような悪天候の中でも収穫時期を迎えたお野菜たちを参加者の皆さまが収穫してくださっています。少しでも多くおいしい有機野菜を召し上がっていただき、暑い夏を迎えてもらいたいです。また例年通り6月第一土曜に田植え大会を行いました！学校行事と重なったためか参加者は少なかったですが、田植えを楽しんでいただけたようでした😊秋の稲刈りには多くの方にお越しただけたらと思います。今年度も地球体験村を7月25日(木)~27日(土)に、小学校4年生から高校3年生を対象に行います🙋農業体験や環境学習、国際協力をテーマにした濃密なプログラムとなっております！ぜひ、お申し込みくださいませ😊体験農園のInstagramアカウントを開設いたしました！主に参加者向けの情報を発信する予定ですが、良ければ皆様にお知らせいただけますと幸いです！(飯川)



## 田植えイベント盛りだくさん

6月に入ってからオイスカ農園では、田植えのイベントが盛りだくさんでした。順を追って説明しますと、6月1日(土)センター主催の田植え大会が行われ、50名ほどの参加者が来て10aの田んぼで田植えを行いました。そして、3日(月)には春日市の「若竹保育園」の園児30名程が参加して田植え体験を実施、6日(木)には「ピノキオこども園」の園児100名程が参加して田植えを行いました。そして最後には、地元脇山小学校主催の田植大会が盛大に開催され、伝統的な「お田植え舞」の披露など、昭和天皇が即位されたときに献上米を出した当時の風景が思い出される行事となりました。子ども達がオイスカに来てから研修生と一緒に田植えを行うことは、子ども達にとっても大変貴重な経験になりますし、研修生にとっても田植えなど農業の体験を通して、子どもたちが多くの事を学ぶ貴重な機会となっていることを理解することが出来ました。(豊田)



脇山小学校



若竹保育園



ピノキオ保育園

## 「TOMORROW」交流会 開催

6月29日(土)、大野城国際交流協会所属の「TOMORROW」という若手グループが14名参加して、研修センターにて交流会が開催されました。午前10時から農業体験という事でミニトマトやニンジンの収穫を体験し、その後3カ国の料理づくりを行いました。モンゴルの「ボウズ」という蒸し餃子をみんなで作ったりしながら、料理づくりを通して楽しく交流を深めることができました。昼食後、ホールにて研修生から国の紹介やゲーム、ダンスと一緒に踊ったりして楽しい時間を過ごしました。参加者の中にはネパールの家族の方もいて、「今日はとても楽しかったです。また来たいです」と嬉しそうに話してくれました。このような交流会を通して、国際交流の輪が更に広がるといいですね。(豊田)



## 熊本県西原村ボランティア参加

6月10日に研修生全員で熊本の西原村の農家さん(松岡さん)宅にボランティアに行きました。松岡さんとは、熊本地震後の草刈りボランティアで知り合い、毎年交流を行っています。サツマイモと飼育牛の農家で、本格的な農業を教えていただきました。活動としては、サツマイモ苗床の片付けと周辺の草刈り整備です。研修生にとって初めての体験でしたが、おやつで頂いた焼き芋、最高に美味しかったです。来年も新しい研修生とお邪魔します。(廣瀬)



## 和菓子作り(女性研修生)

6/6(木)に女性研修生3名が和菓子作りにチャレンジ！日本のお菓子を体験してほしいというところから講師:廣瀬紀子さんの指導のもと、どら焼きと天の川をイメージした水ようかんを作りました。研修生は「どらもんが大好きな「どら焼き」は知っているけど、食べたことはない！」そして、七夕の季節に、みんなが知っているミルキーウェイ(天の川)なんかどうだろう？ そういう親しみやすいものから入って和菓子作りを体験してもらいたくて・・・と、語る廣瀬さん。豆アレルギーの研修生がいて、どら焼きの中身を餡とホイップにしようかと心配りをいただき2種類のどら焼きと天の川ようかんが完成！それぞれの国で、お菓子づくりの経験が少しあったとのことで、お互いの得意分野を活かしながら全員で助け合って楽しくやれたのが良かった。手作りの和菓子をセンター関係者全員に配り喜んでいただいたことで、日本の「おもてなし」精神を学べたのかな？と感じています。(浦上)



# 第20回 地球体験村 参加者 募集中

2024. 7. 25(木) ~ 27(土)

今年もやります！ 夏休みの最初の思い出づくり！

大自然の中でおもいきり遊んで・食べて、農業体験や環境について学び自由研究にも最適！さらに海外交流で外国の友達ができる機会！みなさんの参加を、お待ちしております！ 詳細は、チラシまたは、当センターにお問い合わせください。





## 早良高校文化祭オンステージ

6月7日(金)早良高校文化祭の有志ステージに招待を受けてステージ上で、フィジークダンスを研修生全員で披露しました。ステージに立つということは、やはり緊張してしましますが、音楽が流れ出しダンスが始まると脇山保育園の園児たちが踊り出したので、一緒にステージに上がってもらってダンシング！それに誘発されて生徒数名がステージへ駆け上がり会場一体のノリノリムードで笑顔と共にミッションクリア！ 午後は、研修生有志 3 名がオイスカ野菜の販売！お祭りムードで、たくさんの方に新鮮な野菜を購入していただき「完売御礼！」 やっばりお祭りっていいなあ！（浦上）



早良高校書道部

## 早良公民館フリーマーケット

6月16日(日)オイスカの近隣にある早良公民館のフリーマーケットに出店をして、オイスカの農産物などの販売をさせていただきました。研修生はフリマ開始にあわせ来場者へ呼びかけブースに並べたお野菜を中心に加工品のジャムなどをたくさんの方にお買い求めいただきました。ありがとうございました。(満川)



## アトリエ木下撮影会

6月19日(水)アトリエ木下撮影会に研修生ご招待をいただきました。研修生たちは民族衣装を着用し、浄水通り本店スタジオで撮影会をしていただき、撮影後はチャペルを会場に研修生のダンスの披露やアトリエ木下様の女性スタッフより踊りの披露をしていただくなど、交流会は盛り上がりました。夕食会ではフレンチ料理に舌鼓を打ち、和やかな雰囲気の中アトリエ木下様の 100 周年ビデオを視聴しながら社員の皆様と楽しい夕食会でした。お陰で研修生にとりまして日本の良き思い出になり、毎年このようにご招待をいただき誠にありがとうございます。(満川)



左側:木下取締役



## 脇山小学校歓迎会

6月5日(水)に脇山小学校の児童たちによる研修生の歓迎会が、脇山小学校にて行われました！はじめに児童たちから脇山地域と小学校について紹介していただきました。その後、研修生から自己紹介を行い、学年ごとに研修生も分かれて交流会を行いました。それぞれの研修生へ手作りのプレゼントを用意してくださっていて、研修生は喜んでいました😊  
これから一年間よろしく願いいたします！（飯川）



## OB 紹介コーナー

今回紹介する OB 研修生は、2022 年の研修生、モンゴルのエレへさんです。エレへさんは、物静かな人でしたが、とても頭がよくチェスが得意な研修生でした。1児のパパになったエレへさんは、現在何をしていますでしょうか。



### Q1：国に帰ってから今まで何をしていましたか？

私は、国に帰ってから今年の5月まで、OB のザグダさんたちとゴビ砂漠のビニールハウスで野菜を作ったり農業をしていました。5月から南ゴビのブルガン村で家族の畑で仕事をしています。

### Q2：これからの予定は？

今から自分のふるさとの人たちに農業をおしえてあげたいです。それと、私の村は風がとても強いので、風を防ぐために木を沢山植えたいです。これから村の人たちと野菜をたくさん作りながら、農業の事を教えたいです。子ども達にチェスも教えたいです。



**オイスカOB のプロジェクトから離れて、自分で農業を経営していくエレへさん！  
苦労もあるかと思いますが、がんばってください。**

## 会員様のご紹介(個人会員:川内 多摩子 様)

大分の個人会員の川内多摩子と申します。私がオイスカを知るきっかけとなりましたのは、当時中学生だった頃(50 年ほど前です)ご近所のオイスカ会員さんよりオイスカ高校の前進であります中野学園を勧められ、なんだかオモシロそうと入学したのが始まりでした。入学して学校ではオイスカの根本となる日本の歴史、伝統文化、日本の精神を学ばせていただきました。その後国内外でのオイスカ活動に参加することに、その重要さを感じる事が出来ました。今は様々な国での活動が着実に実を結んでいる事にわくわくした気持ちであります。一人でも多くの方がオイスカ精神を理解し、参加してくれる若者達の人材育成支援を希望いたします。陰ながら協力したいと思います。宜しくお願いします。



## ポッチャ大会 出場

6月23日(日) 脇山校区自治協議会主催のポッチャ大会に今年も出場しました。ポッチャは初めての研修生ですが、勝ち負けと賞品がかかると真剣そのもの！(笑)2チーム出場して、オイスカチームは、なんと！優勝！昨年も出場したSTAFFのアルネルさんは「去年より上手になってたよ！(笑)」と、満面の笑顔！研修生のクラウディアさんは、大会を盛り上げた「賑やか賞(本人曰く「一番、うるさかった賞をもらいました(笑)」と!)みんな全身で楽しんで地域の方々との交流がさらに深まりました。地域のみなさん、いつもありがとうございます。(浦上)



優勝

